

令和4年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

南港桜小	学校	児童数	97
------	----	-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	14.24	19.54	29.88	45.00	35.07	9.29	149.46	21.41	51.61
大阪市	16.11	18.44	33.14	38.26	42.95	9.59	148.22	20.07	50.83
全国	16.21	18.86	33.97	40.36	45.92	9.53	150.83	20.31	52.28
女子	14.64	16.29	36.98	40.71	24.89	9.75	141.61	13.30	51.42
大阪市	16.01	17.55	38.00	36.50	34.13	9.76	140.76	12.77	52.65
全国	16.10	17.97	38.18	38.66	36.97	9.70	144.55	13.17	54.31

結果の概要

男子の結果において、8種目中4種目が全国・大阪市を上回っている。また、女子については、8種目中3種目が全国・大阪市を上回る結果となった。特に反復横跳びについては男子・女子ともに全国・大阪市を大幅に上回り敏捷性の良さがあるとわかった。一方、シャトルランの結果からは持久力や忍耐力への課題があると考える。体力合計点でみると女子は全国・大阪市の平均を下回る結果となった。

児童質問用紙「運動やスポーツをすることが好きですか」の項目に関して肯定的な回答が男子は97.6%（全国92.4%・大阪市91.5%）女子が83.1%（全国85.9%・大阪市83.4%）という結果だった。また、1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合については男子は全国・大阪市の平均を上回っていたが、女子については大きく下回っていた。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

体育科の学習で体つくり運動やゲーム的な要素を含む運動を意図的に学習活動計画に取り入れ、個の運動量の増加と柔軟性の向上を図ってきた。また、今年度はドッヂボール週間や縄跳び週間、走れ走れ大会などの体育的行事・集会を計画し、全校で運動に親しむ活動を実施した。しかし、これまでの新型コロナウィルス感染症対策が長期にわたったため、休憩時間に室内で過ごす児童が定着化し、運動や外遊びの習慣づくりまで至っていない。今年度は質問事項の「運動（体を動かす遊びを含む）やスポーツをすることは好きですか。」において肯定的な回答が90.8%であることから、その気持ちを大切にできるよう今後も体育の時間や体育的行事を活用して、生涯スポーツを楽しむ基礎となる力を身につけるよう継続して取組みをすすめる。